

HO 24系<夢空間>

3-522 3両セット

¥45,000 (¥49,500税込)



写真：川崎大輔 JR東日本商品化許諾申請中 製品化協力：アタゴール

HOゲージで魅せる<夢空間>の特長

●オロネ25 901<デラックススリーパー>

- ・通路壁は通路側壁面上部(クリーム色)および下部と、個室ドア部分(ライトブラウン)を色分け
- ・個室側側面窓はカーテンを表現

●オハフ25 901<クリスタルラウンジプレモ>

- ・室内のソファ、ピアノ、カウンターを色分け
- ・丸窓部のスタンドグラスを美しく再現
- ・カーテンは横引き・シェードの両カーテンを再現
- ・4か所ある電気スタンドは点灯式

●オシ25 901<ダイニングカー>

- ・テーブル/イスを別パーツで色分け
- ・床面全体と個室、調理室壁面下部は赤茶色で再現。また各壁面上部はクリーム色で色分け
- ・食堂部分側面窓のカーテンを表現
- ・各テーブルランプ点灯

<夢空間>を組み込んだ北斗星編成を楽しもう！

←豊橋

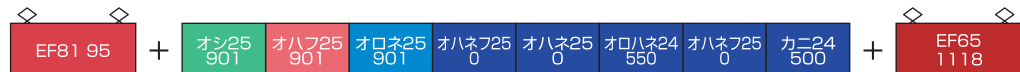
団体臨時 平成5年(1993)



品川→

←秋田

団体臨時 平成18年(2006)



横須賀→

北海道横断トレインクルーズ 平成19年(2007)



※横須賀～品川間逆編成

JR東日本黎明期に登場！
豪華寝台列車の試金石<夢空間>がHOで登場

24系<夢空間>は、「北斗星」の成功を受けJR東日本が次世代寝台特急車両の方向性を検討するために平成元年(1989)に製造されました。同年3月から横浜博覧会で展示後、10月の世界鉄道デザイン会議で招待客を輸送しました。その後は横浜幕張駅前でレストランとして使用されていましたが、平成3年(1991)1月より「北斗星トマムスキー」での一般営業運転が始まりました。以降は「北斗星」の関連の臨時列車で首都圏・北海道での運転の他、山陰や九州へも入線実績を残し、平成21年(2009)3月に引退しました。現在は食堂車とラウンジカーが埼玉県内の商業施設、寝台車が東京都内のレストランで保存されています。

電動ターンテーブルが待望の再生産！

機関区風景を盛り上げるアイテムと共に楽しもう！



N ユニトラック電動ターンテーブル

20-283 ￥35,000 (￥38,500 税込) **価格変更**

UNITRACK

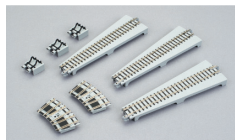
豊富なアイテム群で盛り上げる



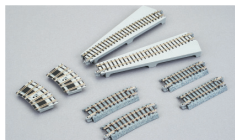
23-240 扇形機関庫



20-287 電動ターンテーブル
延長コード (150cm)



20-285 ターンテーブル
拡張線路セット
(直線)



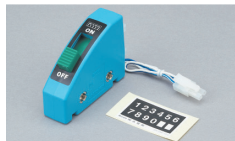
20-286 ターンテーブル
拡張線路セット
(曲線)



23-229 給炭・給水セット
(完成品)



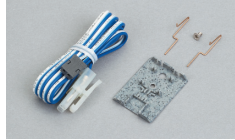
23-233 機関区施設セット
(完成品)



24-850 ユニトラック給電スイッチ



24-851 ユニトラック逆転スイッチ



20-284 ターンテーブル
隣接線路
フィーダーキット

これらを
組み合わせて…

※この他の製品もあります。詳しくは
KATO Nゲージ・HOゲージ鉄道模型
カタログをご覧ください。

SLファン待望の
再生産決定！



蒸気機関車搭載例

国内で活躍した蒸気機関車を余裕で搭載できる
全長160mmの主桁を装備

蒸気機関車が鉄道の華だった頃の機関区風景を再現するのに好適の電動ターンテーブルを再生産いたします。製品は下路式と呼ばれる比較的浅いピットを持ったタイプをプロトタイプに、スムーズな左右への回転と確実な停止機構で、蒸気機関車の運転入換の楽しみを倍増させてくれるアイテムとして是非オススメです。

夢の機関区セクションを作ろう！

